豊中駅前まちづくり推進協議会　令和６年度　事業計画について

豊中駅前まちづくり構想のまちづくりの基本方針に基づき、今年度の事業方針を設定し、重点事業と具体的な取り組みを位置づけ、各事業に取り組みます。

まちづくりの基本方針	事業方針	重点事業	具体的な取り組み
いろいろな人が集い、交わりみんなが楽しく暮らせるまち			
１．みんなで育てるまちづくりに取り組むまち	まちに住む人･事業を営む人･企業や行政･まちを利用する人などが。まちづくりのプロセス(情報の共有や公開、実施プロセスなど)についてみんなで工夫を重ね｢みんなで育てるまちづくり｣を進めます。	1.1 広くまちの変化や私たちの動きや取り組みなどを発信し、情報の共有を図り、豊中駅前に関わるさまざまな人とつながりながらまちづくりを進めます。	①まちづくりニュースの充実化 ②SNS を活用した情報発信 ③協議会の体制・強化
		1.2 地域に関わる様々な団体や住民が、豊中駅周辺の取り組みや動向に目を向け、関係者・団体等との連携を図り協力してまちづくりを進めます。	①井戸端会議の開催 ②子どもまちづくりチャレンジ塾の実施 ③協議会の活動などを発信し、知ってもらう機会の実施 ④豊中駅前七夕まつりへの参画
２．新しい発見・感動があり、自己表現・自己主張できるまち	自分らしさを活かした｢やりたい｣を育み、アイデアのタネを育み、ワクワクする場をつくります。	2.1 まちなかを歩き、まちの魅力を再発見するとともに新たなつながりが生まれる、まちの魅力を発掘し、発信していく活動に取り組みます。	①まち歩きイベントの実施（着物姿でまち歩き、歴史やまちなかのスポットを巡るツアーなど）
３．誰もが安心して暮らせるまち	誰もが安心して暮らせるまちづくりをみんなで進めるため、交通課題の解決や、防犯･防災など、地域の団体と連携して取り組みます。	3.1 交通ルール遵守の啓発活動、防犯・防災などの取り組みなどにより暮らしの安全を守る取り組みを進めます。	①自転車啓発活動の実施
４．ゆっくり歩き回りたくなる居心地のいいまち	時代の変化に合わせ、これまで育んできた豊中駅前の特色を伸ばすとともに、まちの課題や未来について語り合える場をつくります。	4.1 ウオーカブルで居心地の良いまちに向け、道路環境の改善やまちなかの変化について、みんなで考え動くために、情報提供や情報共有、協議の場などの開催など、地道な取り組みを進めます。	①豊中市との話し合い等の実施 ②民間事業にかかる事業者や行政との調整・協議の実施 ③住民の意見把握の実施
		4.2 豊中駅前を彩る花いっぱいのまちづくり活動を継続するとともに、さらに花でまちを演出するための方策や担い手づくりに取り組みます。	①花いっぱいのまちづくり活動の継続と拡大 ②大池小学校での花の種植え活動の継続実施 ③人工デッキの魅力的な空間づくり